

船舶事故調査報告書

平成29年5月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成28年6月4日 13時55分ごろ
発生場所	千葉港葛南区 千葉港葛南市川灯台から真方位150° 1.4海里付近 (概位 北緯35°38.8′ 東経139°56.9′)
事故の概要	プレジャーボートヨコワケ・ハンサムは、漂泊中、浅所に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成28年6月6日、主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	プレジャーボート ヨコワケ・ハンサム、5トン未満（長さ4.5m） 240-33230埼玉、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	船底に擦過傷
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風速 約16m/s、視界 良好 海象：波高 約2m
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、知人1人を乗せて西進中、船外機が停止したので、始動を試みていたところ、風浪に圧流されて浅所に乗り揚げた。
分析	本船は、航行中、船外機が停止した際、始動できなかったことから、風浪に圧流されて浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、航行中、船外機が停止した際、始動できなかったため、風浪に圧流されて浅所に乗り揚げたものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・船外機等は、定期的に整備、点検を行うこと。